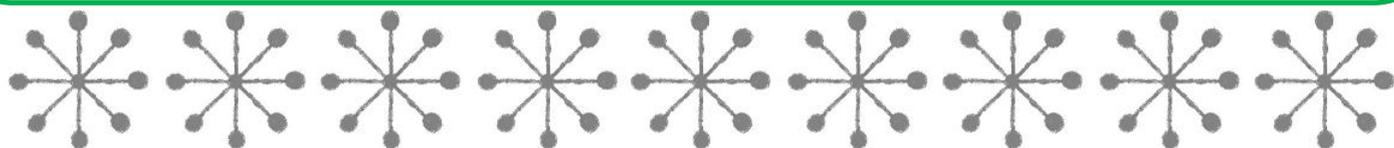


晴「考」雨読で探る千種区の歴史的風土 ～考古学と読書のいい関係～



日時：2018年10月6日（土）

午前10時～12時

場所：千種図書館集会室

**講師：名古屋城総合事務所 保存整備室学芸員
木村有作氏**

定員：30名（申込み要）

申込み：9月22日（土）10時00分～

電話、カウンターにて

講師のことば

「今回のお話は、窯跡や古墳、古城跡や溜池堤など、考古学を通して知ることのできる人の営みを紹介するとともに、小説からイメージを得たり、地域研究の著作から学習することで、失われた郷土の歴史的風土について探ってみたいと思います」

